

令和 6 年度デジタル田園都市国家構想交付金 (地方創生タイプ) について



デジタル田園都市国家構想交付金 (地方創生タイプ) について

(1) デジタル田園都市国家構想交付金 (地方創生タイプ)

目的	社会課題解決や魅力向上の取組をデジタルの力を活用して加速化・深化し、「デジタル田園都市国家構想」を実現していくため創設
----	---

国当初予算額	1,000億円 (補助率 1 / 2)
--------	---------------------

本市配分額	342,612千円
-------	-----------

対象事業	金沢市 S D G s 未来都市計画推進事業 他 6 事業
------	-------------------------------

デジタル田園都市国家構想交付金 (地方創生タイプ) について

(2) 効果検証評価基準について

交付金活用事業については、事業毎にK P I（重要業績評価指標）を設定し、検証を実施

<評価基準>

非常に効果的であった	全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
相当程度効果があった	一部のKPIが目標に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
効果があった	KPIの達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
効果がなかった	KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合

デジタル田園都市国家構想交付金 (地方創生タイプ) について

(3) 令和6年度交付金活用状況一覧について

	事業名（地域再生計画）	期間	交付決定額 (千円)	備考
1	金沢市SDGs未来都市計画推進事業	R3～R7	51,126	
2	歴史と伝統が育んだ文化を活用した次世代育成と 関係人口拡大プロジェクト	R3～R7	65,450	
3	官民・地域と連携した金沢港を核とした賑わいづくり	R4～R6	29,074	県主導
4	北陸新幹線県内全線開業による開業効果の最大化 及び持続、県内全域への波及	R4～R6	39,096	県主導
5	インバウンド再開を見据えたいしかわの魅力発信 プロジェクト	R4～R6	5,000	県主導
6	東京オリパラのレガシーと新市民サッカー場を 活かしたポストコロナのまちづくり	R4～R8	79,031	
7	多様な人々との協働による地域力再生プロジェクト	R6～R8	73,835	
/	合計 7事業	/	342,612	/

①金沢市SDGs未来都市計画推進事業（R3～R7）

1 事業内容

要素事業	実施内容 (主なもの)	補助金額 (千円)
工芸の継承・発展	工芸のつなぎ手の人材育成、 工芸品販路開拓のための支援 など	1,500
金沢の歴史・文化への 理解促進、多文化共生社会 の実現	アウトサイダー・アートの推進、 各小中学校でSDGs教育教育を実施 など	2,585
食品ロスの削減、 グリーンインフラの活用、 低炭素社会の実現	フードドライブ事業の促進、 各種団体で実施する緑化推進運動の支援 など	40,541
金沢SDGsツーリズムの 推進	金沢SDGsツーリズム推奨制度の運用 など	6,500
合計（21事業）		51,126

①金沢市S D G s 未来都市計画推進事業（R3～R7）

2 重要業績評価指標（KPI）

指標	基準値 (R2)	目標値 (R7)	実績値 (R6)	達成率
IMAGINE KANAZAWA 2030 パートナーズの登録件数（累計）	100件	400件	544件	136.0%
海外見本市出展等への支援件数 （累計）	48件	68件	81件	119.1%
中心市街地の市文化施設の利用者数 （年間）	360,002 人	393,000 人	257,270 人	65.5%
ごみ排出量（年間）	155,761t	144,000t	142,122t	101.3%

事業効果	地方創生に相当程度効果があった
一部のKPIが目標に達していないものの、3つの指標ですでに目標を上回るなど、着実に事業を実施し、インバウンド回復後のS D G sの視点でまちの魅力を磨き高めることにつなげた。	

②歴史と伝統が育んだ文化を活用した次世代育成と 関係人口拡大プロジェクト（R3～R7）

1 事業内容

要素事業	実施内容 (主なもの)	補助金額 (千円)
文化芸術の「担い手」 「支え手」育成事業	「加賀宝生」などを学ぶ伝統文化子ども塾の 開催、「KOGEIフェスタ！」の開催 など	39,950
コンテンツの ブランディング	「金沢ミュージアム+（プラス）」を通して、 文化施設の魅力を発信するとともに、新たな 体験を提供	15,500
文化事業実施者への支援 及びマネジメント事業	文化事業運営者に対し、経営や企画などの 相談を受け付ける「アーツカウンシル金沢」を 設置、運用	7,000
文化を活用した 関係人口の拡大事業	ユネスコ創造都市ネットワークの都市間で工芸 作家の受入・派遣等の交流 など	3,000
合計（17事業）		65,450

②歴史と伝統が育んだ文化を活用した次世代育成と 関係人口拡大プロジェクト（R3～R7）

2 重要業績評価指標（KPI）

指標	基準値 (R2)	目標値 (R7)	実績値 (R6)	達成率
子ども芸術文化体験イベント参加者数 (年間)	未実施	1,000人	1,080人	108.0%
金沢クラフトインデックス登録件数 (累計)	228件	285件	274件	96.1%
伝統芸能伝習者の認定件数（累計）	287件	312件	302件	96.8%
金沢市のふるさと納税寄附受入件数 (年間)	276件	27,000 件	45,618 件	169.0%

事業効果	地方創生に相当程度効果があった
2つのKPIがすでに目標に達成しているほか、達成に向けて概ね順調に推移しており、本市の歴史と文化を活かした事業の実施により次世代人材育成や関係人口の拡大につながった。	

③官民・地域と連携した金沢港を核とした賑わいづくり（R4～R6）

1 事業内容

要素事業	実施内容 (主なもの)	補助金額 (千円)
他港と連携したクルーズ船 誘致強化事業	見本市等出展、クルーズ商品造成支援 など	3,856
金沢港クルーズターミナルを 核とした賑わい創出事業	クルーズ船の寄港受入、一体的な情報 発信 など	23,125
金沢港発着クルーズの 定着促進に向けた安全安心な クルーズのPR事業	旅行会社とタイアップしたセミナー、 情報発信の実施 など	2,093
合計（7事業）		29,074

③官民・地域と連携した金沢港を核とした賑わいづくり（R4～R6）

2 重要業績評価指標（KPI）

指標	基準値 (R3)	目標値 (R6)	実績値 (R6)	達成率
金沢港クルーズターミナルで開催したイベントによる集客数	130,000人	143,000 人	135,698 人	94.9%
金沢港クルーズターミナルの利用者数	50万人	60万人	62万人	103.3%
金沢港へのクルーズ客数	400人	40,000 人	61,035 人	152.6%

事業効果	地方創生に非常に効果があった
関係市や関係機関とともに連携して取り組んだ結果、多くのクルーズ船の寄港や入館者の増加が見られたところであり、金沢港を核とした地域の賑わい創出や交流人口の拡大に寄与した。	

④北陸新幹線県内全線開業による開業効果の最大化及び持続、 県内全域への波及（R4～R6）

1 事業内容

要素事業	実施内容（主なもの）	補助金額 (千円)
北陸新幹線県内全線開業 効果の最大化に向けた 広域連携による誘客対策	有力旅行エージェントやメディアに対し、 イベントや商談会等のセールス・ プロモーション活動を実施 など	14,425
多様化する旅行ニーズに 対応した誘客	観光シーズンの週末に文化施設を夜間開館し、 伝統芸能や演奏会等のナイトイベントを開催 など	24,671
合計（15事業）		39,096

④北陸新幹線県内全線開業による開業効果の最大化及び持続、 県内全域への波及（R4～R6）

2 重要業績評価指標（KPI）

指標	基準値 (R2)	目標値 (R6)	実績値 (R6)	達成率
三大都市圏からの観光入り込み客数	467万人	1,270万人	620万人	48.8%
県観光ホームページへのアクセス件数	1,694,398 件	4,560,000 件	6,330,074 件	138.8%
教育旅行誘致人数	22,208人	39,000 人	12,834 人	32.9%

事業効果	地方創生に相当程度効果があった
能登半島地震の影響がある中で、一部のKPIが目標を達成するなど、北陸新幹線県内全線開業の効果を最大化するための取組を着実に実施した。	

⑤インバウンド再開を見据えたいしかわの魅力発信プロジェクト (R4～R6)

1 事業内容

要素事業	実施内容（主なもの）	補助金額 （千円）
アジア市場へ向けた魅力発信 事業	台湾からの誘客を促進するため、 交流事業や誘客プロモーションを実施	5,000
合計（1事業）		5,000

⑤インバウンド再開を見据えたいしかわの魅力発信プロジェクト (R4～R6)

2 重要業績評価指標 (KPI)

指標	基準値 (R3)	目標値 (R6)	実績値 (R6)	達成率
現地イベントにおける参加者数	0人	12,100人	160,270人	1324.5%
SNS (Instagram) フォロワー数	10,000人	32,500人	17,000人	52.3%
オンライン商談会での成約件数	46件	86件	125件	145.3%
大手オンラインショップ内の 県産品紹介販売サイトでの売上額	9,328千円	15,000 千円	11,846 千円	79.0%

事業効果	地方創生に相当程度効果があった
海外のイベントやSNSの発信などを通じて石川県の認知度向上につながった。	

⑥東京オリパラのレガシーと新市民サッカー場を活かした ポストコロナのまちづくり（R4～R8）

1 事業内容

要素事業	実施内容 (主なもの)	補助金額 (千円)
オリパラレガシーを 活かした国際交流事業	国際交流の促進に資する事業を行う団体等の 支援 など	2,200
共生社会推進事業	ICTを活用した情報バリアフリー環境の推進、 小学校のparasports体験への選手派遣 など	11,456
スポーツ文化推進事業	新市民サッカー場を活用した各種イベントの 開催、プロスポーツチームとの連携事業の 実施 など	7,150
上記を活かした交流人口 拡大事業	バリアフリースターやスポーツツーリズムの 推進、文化スポーツイベントの誘致促進 など	58,225
合計（40事業）		79,031

⑥東京オリパラのレガシーと新市民サッカー場を活かした ポストコロナのまちづくり（R4～R8）

2 重要業績評価指標（KPI）

指標	基準値 (R3)	目標値 (R8)	実績値 (R6)	達成率
年間宿泊客数	254万 人	382 万人	424 万人	111.0%
市内における学会、大会等の開催数（累計）	54回	385回	587回	152.5%
金沢市のふるさと納税寄附受入件数（年間）	11,300 件	17,300 件	45,618 件	263.7%
健康づくりに取り組む団体の応募数（累計）	45団体	73団体	56団体	76.7%

事業効果	地方創生に相当程度効果があった
3つのKPIがすでに目標を達成しており、交流・関係人口の拡大や多文化共生への理解促進につながった。	

⑦多様な人々との協働による地域力再生プロジェクト（R6～R8）

1 事業内容

要素事業	実施内容 (主なもの)	補助金額 (千円)
多様な主体の協働による元気で 活力あふれる地域コミュニティの 醸成事業	商店街が実施する地域住民との 交流イベントの開催を支援 など	18,060
学都の強みを生かした次代の 担い手育成事業	意欲ある若い世代の住民による まちづくり課題解決事業の実施 など	15,400
人と活力の還流による地域の 再生事業	地域公共交通やものづくり企業と 連携し、学生による職場見学、 就業体験を実施 など	40,375
合計（32事業）		73,835

⑦多様な人々との協働による地域力再生プロジェクト（R6～R8）

2 重要業績評価指標（KPI）

指標	基準値 (R5)	目標値 (R8)	実績値 (R6)	達成率
地域の人口	457,312 人	460,912 人	455,404 人	98.8%
多様な人々の交流・活躍により、地域が 元気になっていると感じる市民の割合	43.6%	50.0%	41.4%	82.8%
新規大学卒業者の県内就職内定率	41.1%	42.6%	41.4%	97.2%
町会加入世帯数	144,294 世帯	145,200 世帯	144,299 世帯	99.4%

事業効果	地方創生に効果があった
KPIの達成状況は芳しくないものの、地域活性化に資する事業の実施など、まちづくりの課題解決、賑わい創出につながった。	

未来につなげる ～ふるさとの森・まちづくり～ 計画の達成状況に係る評価（令和 2 年度～令和 6 年度）

未来につなげる～ふるさとの森・まちづくり～計画について

(1-1) 計画概要について

課題	<ul style="list-style-type: none">・ 林業従事者数の減少や手入れ不足により、森林の荒廃が進行・ 木材生産コストの低減を図るため、木材の搬出、輸送経路である市道、林道整備が急務
実施内容	<ul style="list-style-type: none">・ 市道、林道整備を一体的に連携して行い、木材の輸送ルート効率化を実施
効果	<ul style="list-style-type: none">・ 金沢産材の供給量が増加するとともに、住宅や公共建築物に対し、地域材である金沢産材の利用推進・ 木材の輸送時間を短縮・ 中山間地域である湯涌温泉地区の賑わい創出・ 一般車両や緊急車両等の円滑な運行及び地域公共交通網の確保
計画期間	<ul style="list-style-type: none">・ 令和2年度～令和6年度

(1-2) 計画目標、事業内容について

地域再生計画の目標

目標項目	令和元年度 (基準年度)	令和4年度 (中間年度)	令和6年度 (最終目標)
金沢産材供給量の増加	1,380m ³	2,500m³	2,500m³
地域運営バスの運行箇所数の増加	2 地区	3 地区	5 地区

地域再生計画を図るために行う事業

・地方創生整備推進交付金（道の整備事業）

市道：3.25km 林道：2.33km

総事業費 2,154百万円（うち国費 1,077百万円）

市道 2,054百万円（うち国費 1,027百万円）

林道 100百万円（うち国費 50百万円）

・その他の事業

金沢産材利用促進事業、木のある暮らし（木の家）づくり奨励事業、
金沢林業大学校運営事業、地域運営交通支援事業 など

未来につなげる～ふるさとの森・まちづくり～計画について

(2) 評価

地域再生計画の目標については、中間年度・最終年度に必要な調査を実施

目標達成状況

目標項目	目標値(R6)	実績値(R6)	達成率
金沢産材供給量の増加	2,500m ³	9,403m ³	376%
地域運営バスの運行箇所数の増加	5 地区	9 地区	180%

評価：目標 1 については最終目標値の 3 倍以上、目標 2 については最終目標値の約 2 倍の数値となっており、地方創生に非常に効果的であった。

【金沢産材供給量の増加】

目標を大幅に達成し、今後もSDGs等の環境意識への高まりから木材供給量が増加することが見込まれる。

また、当該路線と区域の林道の一体的な整備により、森林施業の効率化及び生産コストの抑制が期待できる。

【地域運営バスの運行箇所数の増加】

箇所数は 9 地区に増加。地域運営バスの増加により、日常生活の利便性向上のほか災害時の孤立への不安払拭の効果が見込まれる。